

神奈川県議会議員 土井りゅうすけ (川崎市多摩区選出)

- ・神奈川県議会議員(5期)
 - ・議会運営委員会委員
 - ・総務政策常任委員会委員
 - ・ともに生きる社会かながわ憲章推進特別委員会委員
 - ・予算委員会委員
 - ・観光審議会委員
- 〒214-0014
川崎市多摩区登戸2663 東洋ビル7F
TEL(044)911-5200・FAX(044)911-0330
- http://www.kinet.or.jp/rdoi/
E-mail rdoi@kinet.or.jp



【事務所】

かながわ自民党 県議団 NEWS



神奈川県議会

発行所
自由民主党神奈川県議員団
神奈川県横浜市中区日本大通1
(神奈川県庁新庁舎内)
電話: 045-210-7600
http://www.kanagawajlmin.jp/

新年のごあいさつ

神奈川県議会議員 土井りゅうすけ

新年おめでとうございます。

昨年は二年間務めた神奈川県監査委員を五月二十三日に退任し、改めて議会運営委員会委員に就任し、引き続き開かれた議会づくりなどの「議会改革」に取り組みさせていただいております。

また、「ともに生きる社会かながわ」実現のため設置された、ともに生きる社会かながわ憲章推進特別委員会委員として、啓発活動や施設等の視察など、精力的に行わせていただきました。

さて、昨年も地球規模の異常気象等に伴う大規模な自然災害が発生しました。台風や集中豪雨が頻発し、水害や土砂災害が起こり、多くの人命と財産が奪われました。大自然は時に人智を超え、猛威を振ります。自然災害をゼロにすることは不可能ですが、減災は可能です。県民の生命と財産を守るための施策は、県政の最重要課題であり、怠りなく取り組み続けていく必要があります。

そこで神奈川県でも、がけ崩れ災害から県民の生命を守るために「土砂災害特別警戒区域」の指定に向け、今年二月から「土砂災害警戒区域」に指定されている箇所の現地調査測量を実施してまいります。なにとぞ皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

本年も安全安心とともに生きる社会、観光振興・商店街活性化・議会改革など様々な分野に目を向け、皆様の負託にこたえるべく、取り組んでまいります。

どうか引き続きご指導ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。皆様の健康、ご多幸をお祈り申し上げます。ご挨拶にかせていただきます。



安全安心の県土づくり

土砂災害特別警戒区域の指定に向けた調査の着手について

神奈川県では、がけ崩れ災害から県民の生命を守るため、「土砂災害防止法」に基づく土砂災害警戒区域の指定を進めています。

川崎市内においては平成二十六年四月に「土砂災害警戒区域」(イエローゾーン)の指定を完了しています。今後、「土砂災害特別警戒区域」(レッドゾーン)の指定に向け、がけ崩れのおそれのある斜面の調査に着手します。

多摩区の皆様におかれましても、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

調査の内容

・調査箇所…多摩区内で「土砂災害警戒区域」に指定されている箇所
※多摩区では、平成十九年～二十年度に調査平成二十一年度土砂災害警戒区域を指定し、その後、指定を保留した開発中の箇所を平成二十六年四月に追加指定し、現在百七十九カ所(五百七十二斜面)が指定されています。

・調査内容…斜面の土質、土地利用状況、勾配や位置などを把握するため、現地に立ち入り目視による確認や測量を行います。

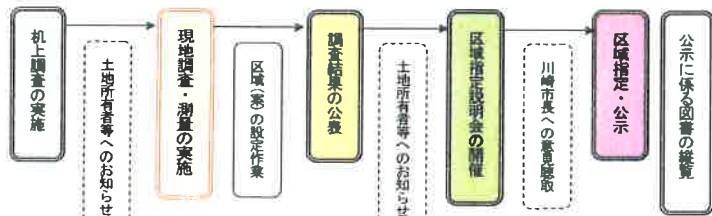
・調査者…県が委託した調査会社の社員が腕章をつけて調査を行います。

・実施時期…平成三十年二月から八月頃まで。

※調査箇所の土地所有者やお住いの皆様には、調査実施前にご連絡します。



(H29年6月～) (H30年2月～) (H30年10月頃) (H30年12月頃) (H31年4月頃)



- ・市広報(多摩区版)に掲載: H29年12月10号
- ・川崎治水センターのホームページに掲載: H29年12月
- ・土地所有者やお住いの皆様等へのお知らせ: H30年1月～2月

土砂災害特別警戒区域指定までのスケジュール

土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)

「土砂災害による危害が生じるおそれのある区域」

- ・開発行為や建築物に対する規制はありません。
- ・区域上端: がけの上端から、水平距離で10mの位置
- ・区域下端: がけの下端から、がけの高さの2倍の位置(50m以内)

土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)

「土砂災害による著しい危害が生じるおそれのある区域」

- ・行為の許可、建築物に対する規制が生じます。
- ・区域上端: がけの上端から、鉛直方向で5m下がった位置
- ・区域下端: 一般的な建築物が、がけ崩れによる土砂により破壊されない位置(計算式による)

開かれた議会づくり

昨年三月に新庁舎Fに「議会情報プラザ」が設置されました。神奈川県庁にお越しの際は、是非お立ち寄りください。



資料コーナー



体験コーナー

「ともに生きる 社会 神奈川県議会」の啓発活動

県議会では、啓発活動の環として障がい者週間等で主に桜木町駅で議長・副議長をはじめ議員がピラ配りを行っています。また、保健福祉局では県内で開かれる各種イベントで啓発活動を行っております。多摩区では、昨年六月に「多摩区ふれあいまつり」十二月に「福祉応援・サマリーマーケット」で活動させていただきました。ご協力ありがとうございました。



議会報告会 (出前議会)

ともに生きる社会

かながわ憲章推進特別委員会

十月十日

さがみ湖リゾートプレジャーフォレスト
「ともに生きる社会の推進及び津久井
やまゆり園等の障がい者支援のあり方」
をテーマに、議会報告会を開催しました。

議会報告会は、県民の皆様が開かれた
議会づくりの環として実施するもので県
庁を離れ、さがみ湖リゾートプレジャーフォ
レストで特別委員会を開催した後、引き続
き、今回のテーマについて委員会を傍聴され
た皆様と議員との意見交換を行いました。
当日は、多くの方にご参加いただき、
テーマに関係した貴重なご意見を、多数い
ただきました。

神奈川県議会 議会報告会



議会運営委員会 県外調査

(滋賀県議会京都府議会)

七月二十七日～二十八日

議会運営の状況、議会改革の取り組み
状況及び、災害時の対応等に係る委員会
審査の参考とするため、以下の場所を訪
問し、先進的特徴的な取り組みについて
調査を行いました。

・滋賀県議会における、業務継続計画の策
定などの災害その他危機事変への対応、
及び、問答方式、対面演壇の活用や県民
参画委員会の実施などの議会改革の取

り組み。

京都府議会における、議会棟以外での代
表質問の実施や委員会のインターネット
中継などの議会改革の取り組み。



滋賀県議会本会議場

総務政策委員会県外調査

(京都府兵庫県)

八月二十日～二十三日

神奈川県「県行政の総合的企画に関
する事項」及び「ヘルスケアニューフロン
ティアの総合的企画、調整及び推進に関す
る事項」の委員会審査の参考とするため、以
下の場所を訪問し、先進的・特徴的な取
り組みについて調査を行いました。

・京都高度技術研究所における京都市ラ
イフイノベーション推進戦略事業等の取
り組み。

・神戸市(神戸医療産業都市)における先
端医療技術の研究開発拠点を整備した
産学官の連携等の取り組み。

・キリンビール株式会社神戸工場における
水源の森づくり等の取り組み。

・京都府庁における関西イノベーション国
際戦略総合特区等の取り組み。



神戸市の理化学研究所計算科学研究機構
おなじみのスーパーコンピューター「京」

ともに生きる社会かながわ憲章

推進特別委員会県外調査

(大分県熊本県) 十月八日～十日

本県の「ともに生きる社会の推進」、「障
がい者の生活支援」及び「障がい者の就労
雇用対策」についての委員会調査の参考と
するため、以下の場所を訪問し、先進的特
徴的な取り組みについて調査を行いました。
・社会福祉法人「太陽の家」における障がい
者の職能開発やスポーツ活動等の取り組み。
・大分県庁における障がい者雇用率全国
一位を目指した障がい者の生活支援及び
就労・雇用対策等の取り組み。

・社会福祉法人「博愛会」(福祉農場コロニ
久住)における農福連携等の取り組み。

・社会福祉法人「やまなみ会」(阿蘇くん
わの里)における産学連携による障がい
者の自立を目指した障がい者の生活支
援及び就労・雇用対策等の取り組み。

・熊本県庁における障害のある人もない人
も共に生きる熊本づくり条例制定等の
取り組み。



太陽の家

創設者の中村先生は1964年東京のオリンピックの総監督でした。

自民党県議団海外調査

インドネシア共和国

四月十日～十六日

インドネシアの漁業環境調査、神奈川県
県企業進出状況の調査及び、現地の日本



JICAジャカルタオフィス

自民党県議団県外調査

(若手県)

八月八日～十日

県民の生命と財産を守るための施策は
県政の最重要課題であると捉え、これま
でも東日本大震災の被災地の復興状況
等に関する視察を重ねてきました。

また、ラグビーワールドカップ2019を
控え、岩手県釜石市が全国十二開催都市
のひとつに選ばれたこともあり、地元岩手
県議団・自民党県議団の協力頂き、今
回は岩手県に絞って視察しました。
・紫波中央駅前都市整備事業(オガール
紫波)視察
・釜石鶴巻温泉スタジアム建設見学視察

自民党県議団県外視察

(島根県) 十月十五日～十六日

産学連携で、
産業・介護・災害
用等、各種ロボッ
ト技術開発など
の先鋭的な取り
組みを行っている
島根産業技術セ
ンターや、竹島資
料館等を視察い
たしました。



大槌町の港で 奥に見える小島は「ひょっこりひょうたん島」です。

・宝来館視察
・大槌町役場で、復興状況の説明、町長・
職員との意見交換会
・大槌町瀬谷丸、釜石港湾口防波堤視察
・気仙川河口水門工事現場等視察
・陸前高田復興状況の視察、市議会議員
との意見交換会
・陸前高田市未来商店街視察



かえれ
島と海
竹島資料室